

様式1:個別事業妥当性評価(個票)

1.事業の概要

(1) 地区・箇所・路線名	沖野々森小手穂線	(7) 施策目標	(1) 日常生活の道路交通の利便性向上
(2) 施工場所	海南市 小野田	(8) 事業の狙い	日常生活の利便性を向上させるため、生活圏中心都市へのアクセス性や隣接市町村間、市町村内地域間のアクセス性の向上を図る
(3) 事業名	小規模道路改良		
(4) 担当部課	道路建設課	(9) ために用いた主な指標(※1)	[指標名] 現況幅員 [指標値、現象] 3.8m
(5) 総事業費	60 百万円		
(6) 事業期間	令和6年度～令和8年度		

2.事業内容の妥当性

		代替案との比較		
		当該事業案	主な代替案	
(1) 事業内容	① 事業内容の組み合わせ	[主な事業内容] 現道拡幅 [他の事業内容]	[主な事業内容] [他の事業内容]	
	② 主要な事業内容の位置・ルート	現道拡幅		
	③ 主要な事業内容の規模	第3種第5級 L=0.05km W=4.0(5.0)m		
(2) 施策目標への貢献度	① 貢献度指標への効果	[指標名] 現況幅員 [効果の大きさ] 3.8m→5.0m	[指標名] [効果の大きさ]	
	② 効果発現のポイント	道路拡幅による道路交通の円滑化		
(3) 副次効果	① 主な副次効果	公共交通機能の確保・保全		
	② 効果発現のポイント	バス路線の確保・保全		
事業内容の妥当性	<input type="checkbox"/> 検討事項あり	検討事項の内容		
	<input checked="" type="checkbox"/> 代替案なし	代替案と比較検討していない理由	現道を効果的に活用した事業案であり比較検討する代替案がない	
		主な事業内容の規模の妥当性	(特に、事業の必要性を検討するために用いた主な指標(※1)との関係から説明)	
	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当	<input type="checkbox"/> 事業内容の組み合わせ	<input type="checkbox"/> 事業内容の組み合わせ	
			<input type="checkbox"/> 主な事業内容の位置・ルート	
<input type="checkbox"/> 主な事業内容の規模		(特に、事業の必要性を検討するために用いた主な指標(※1)との関係から説明)		
<input type="checkbox"/> 代替案あり				

3.経済効率面の妥当性

(1) 費用便益分析	① 便益	<input type="checkbox"/> 分析対象	[現在価値合計] 千円
		<input checked="" type="checkbox"/> 分析対象外	[主な内訳] ・ 走行時間短縮便益 千円 ・ 走行経費減少便益 千円 ・ 交通事故減少便益 千円
	② 費用	[現在価値合計] 千円	
	③ 分析結果	[費用便益比] [純現在価値] 千円	
	④ 分析結果に関する特記事項		
⑤ 参考資料名			
経済効率面の妥当性	<input type="checkbox"/> 検討事項あり	(検討事項ありの場合、その内容を記入)	
	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当		

#### 4. 環境的側面の妥当性

		生活環境への影響	生態系への影響	その他環境への影響
(1) 環境への影響	<input type="checkbox"/> 環境影響評価の対象事業である	(環境影響評価の対象事業、又は対象事業でなくても影響のある場合は、懸念される影響を記入)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 環境影響評価の対象事業でない	<input type="checkbox"/> 影響事項あり	<input checked="" type="checkbox"/> 影響事項なし	
(2) 対処方法	① 工法・施工方法等による配慮	(上記影響への工法・施工方法による工夫を記入)		
	② その他の方法による配慮	(上記影響へのその他の方法による工夫を記入)		
環境的側面の妥当性	<input type="checkbox"/> 検討事項あり	(検討事項ありの場合、その内容を記入)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当			

#### 5. 県が実施することの妥当性

		県が実施する理由
(1) 事業形態	<input type="checkbox"/> 他の事業主体との共同事業	(他の事業主体との共同事業の場合、県の役割を記入)
	<input checked="" type="checkbox"/> 県のみが実施主体の事業	
(2) 県の実施することの理由	<input checked="" type="checkbox"/> 法令等で定められている	(法令名と法令の趣旨を記入) 道路法第15条により県施行
	<input type="checkbox"/> 効果の及ぶ地理的範囲からみて県が実施するのが妥当	(効果の内容及ぶ当該効果の概ねの地理的範囲を記入)
	<input type="checkbox"/> その他	(上記以外の理由を記入)
県が実施することの妥当性	<input type="checkbox"/> 検討事項あり	(検討事項ありの場合、その内容を記入)
	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当	

#### 6. 計画の熟度

(1) 地元協力	<input checked="" type="checkbox"/> 協力あり	(地元協力の内容等を記入)
	<input type="checkbox"/> 協力なし	海南市及び地元住民より整備要望があり、協力が得られている
(2) 事業調整の状況	<input type="checkbox"/> 事業調整の必要あり	(事業調整の状況を記入(自然公園、文化財、公園、他部門の法令等に係る調整))
	<input checked="" type="checkbox"/> 事業調整の必要なし	
熟度の妥当性	<input type="checkbox"/> 検討事項あり	
	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当	

#### 7. 実施妥当性の総合評価

評価結果	判定	検討事項又は条件
評価結果	<input type="checkbox"/> 再検討	
	<input type="checkbox"/> 妥当(条件付き)	
	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当	
総合所見	当該事業は、幅員狭小区間を解消し、生活に不可欠な道路の安全で円滑な交通を確保するものであり、事業内容や環境的側面等を総合的にみて、実施は妥当と判断される	

様式1:個別事業妥当性評価(個票)

1.事業の概要

(1) 地区・箇所・路線名	中芳養南部線	(7) 施策目標	(1) 日常生活の道路交通の利便性向上
(2) 施工場所	みなべ町 晩稲	(8) 事業の狙い	日常生活の利便性を向上させるため、生活圏中心都市へのアクセス性や隣接市町村間、市町村内地域間のアクセス性の向上を図る
(3) 事業名	小規模道路改良		
(4) 担当部課	道路建設課	(9) ために用いた主な指標(※1)	[指標名] 現況幅員 [指標値、現象] 3.0m
(5) 総事業費	50 百万円		
(6) 事業期間	令和6年度～令和10年度		

2.事業内容の妥当性

		代替案との比較		
		当該事業案	主な代替案	
(1) 事業内容	① 事業内容の組み合わせ	[主な事業内容] 現道拡幅 [他の事業内容]	[主な事業内容] [他の事業内容]	
	② 主要な事業内容の位置・ルート	現道拡幅		
	③ 主要な事業内容の規模	第3種第5級 L=0.1km W=4.0(5.0)m		
(2) 施策目標への貢献度	① 貢献度指標への効果	[指標名] 現況幅員 [効果の大きさ] 3.0m→5.0m	[指標名] [効果の大きさ]	
	② 効果発現のポイント	道路拡幅による道路交通の円滑化		
(3) 副次効果	① 主な副次効果	交通安全の推進		
	② 効果発現のポイント	ドライバーの視認性の向上		
事業内容の妥当性	<input type="checkbox"/> 検討事項あり	検討事項の内容		
	<input checked="" type="checkbox"/> 代替案なし	代替案と比較検討していない理由	現道を効果的に活用した事業案であり比較検討する代替案がない	
		主な事業内容の規模の妥当性	(特に、事業の必要性を検討するために用いた主な指標(※1)との関係から説明)	
	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当	<input type="checkbox"/> 代替案あり	<input type="checkbox"/> 事業内容の組み合わせ	
			<input type="checkbox"/> 主な事業内容の位置・ルート	
<input type="checkbox"/> 主な事業内容の規模			(特に、事業の必要性を検討するために用いた主な指標(※1)との関係から説明)	

3.経済効率面の妥当性

(1) 費用便益分析	① 便益	<input type="checkbox"/> 分析対象	[現在価値合計] 千円
		<input checked="" type="checkbox"/> 分析対象外	[主な内訳] ・ 走行時間短縮便益 千円 ・ 走行経費減少便益 千円 ・ 交通事故減少便益 千円
	② 費用	[現在価値合計] 千円	
	③ 分析結果	[費用便益比] [純現在価値] 千円	
	④ 分析結果に関する特記事項		
⑤ 参考資料名			
経済効率面の妥当性	<input type="checkbox"/> 検討事項あり	(検討事項ありの場合、その内容を記入)	
	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当		

4. 環境的側面の妥当性

		生活環境への影響	生態系への影響	その他環境への影響
(1) 環境への影響	<input type="checkbox"/> 環境影響評価の対象事業である	(環境影響評価の対象事業、又は対象事業でなくても影響のある場合は、懸念される影響を記入)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 環境影響評価の対象事業でない	<input type="checkbox"/> 影響事項あり	<input checked="" type="checkbox"/> 影響事項なし	
(2) 対処方法	① 工法・施工方法等による配慮	(上記影響への工法・施工方法による工夫を記入)		
	② その他の方法による配慮	(上記影響へのその他の方法による工夫を記入)		
環境的側面の妥当性	<input type="checkbox"/> 検討事項あり	(検討事項ありの場合、その内容を記入)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当			

5. 県が実施することの妥当性

		県が実施する理由
(1) 事業形態	<input type="checkbox"/> 他の事業主体との共同事業	(他の事業主体との共同事業の場合、県の役割を記入)
	<input checked="" type="checkbox"/> 県のみが実施主体の事業	
(2) 県の実施することの理由	<input checked="" type="checkbox"/> 法令等で定められている	(法令名と法令の趣旨を記入) 道路法第15条により県施行
	<input type="checkbox"/> 効果の及ぶ地理的範囲からみて県が実施するのが妥当	(効果の内容及ぶ当該効果の概ねの地理的範囲を記入)
	<input type="checkbox"/> その他	(上記以外の理由を記入)
県が実施することの妥当性	<input type="checkbox"/> 検討事項あり	(検討事項ありの場合、その内容を記入)
	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当	

6. 計画の熟度

(1) 地元協力	<input checked="" type="checkbox"/> 協力あり	(地元協力の内容等を記入)
	<input type="checkbox"/> 協力なし	みなべ町及び地元住民より整備要望があり、協力が得られている
(2) 事業調整の状況	<input type="checkbox"/> 事業調整の必要あり	(事業調整の状況を記入(自然公園、文化財、公園、他部門の法令等に係る調整))
	<input checked="" type="checkbox"/> 事業調整の必要なし	
熟度の妥当性	<input type="checkbox"/> 検討事項あり	
	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当	

7. 実施妥当性の総合評価

評価結果	判定	検討事項又は条件
評価結果	<input type="checkbox"/> 再検討	
	<input type="checkbox"/> 妥当(条件付き)	
	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当	
総合所見	当該事業は、幅員狭小区間や線形不良箇所を解消し、生活に不可欠な道路の安全で円滑な交通を確保するものであり、事業内容や環境的側面等を総合的にみて、実施は妥当と判断される	